

# 高橋しんすけ 議員報告

**みんなの党 高橋伸介**：1953.4.25生れ、A型。佛教大学卒。京都信用金庫に10年勤務後、染色補正技能士として京都の伝統産業に従事。市民オンブズマンを経て1999年より市議会議員。後援会組織を持たず、一切合切を一人でこなす**完全ひとり選挙**の手法を貫き現在4期目。行財政改革系・納税者系・オンブズマン系の市議会議員。平成22年9月よりみんなの党。



twitterとfacebookは  
非常時用に開設しています。



99年開設以来のデータを蓄積。  
日記も頻繁に更新中。

高橋しんすけ議員報告ホームページ

枚方市役所議会事務局〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 tel 072-841-1221 自宅〒573-1106 枚方市町楠葉(まちくず)2-27-6

## 枚方市から引っ越す人が急増中!?

### 転出超過数上位20市に枚方市がランクイン!

#### なんと全国第8位!



平成25年度転出超過数(人)  
上位20市ランキング

平成26年1月  
総務省統計局  
住民基本台帳人口移動報告  
平成25年結果の概要より

本年1月に発表された総務省統計で驚かれた方も多いかと思えます。全国調査で枚方市から転出される方の数字が全国で8番目に高かったからです。

3月12日には京阪沿線屈指の楠葉において府下最大級のくずはモールがリニューアルオープンし、今も賑わいが続いています。私も楠葉に住んでいますので、数字を見たときには一瞬理解が出来ませんでした。

人口減少については、出生、死亡、転入、転出の4軸の結果で数字が出ます。上のグラフは転出のみに焦点を当てたものです。なぜなら、転出される方は比較的現役の方が多いからです。すなわち市にとって転出、転入は稼ぐ力のバロメーターとも言えます。

街が持続的に発展する為には、次の社会を担う子どもやその親の方々への環境改善を図ることにより出生率の向上を目指す事が重要です。また、働き盛りの方々へ魅力ある街とすることにより転入を図る必要があります。今回の転出超過については3月に行なわれた予算特別委員会で尋ねました。

個人の記録で公式ではありませんが、一部分を転載します。

平成26年3月13日

## 予算特別委員会質疑

### ●質疑（高橋しんすけ）

総務省が公表した記事を見て、大変ショックを受けました。この人口の社会減、枚方市が全国8位であるということは大変なことであり、今のうちに手を打っておかなければ、枚方市は一体どうなってしまうのか、大変危機感を持たされました。

そこで、お尋ねをいたしますけれども、枚方市は定住人口確保に向けて、どんな具体策をお持ちなのか。枚方に移っておいでよと、呼び水になる、これまでの施策とは違った、プラスアルファの、選ばれる自治体となる具体策、これが必要かと思えますけれども、見解をお尋ねしたいと思えます。

### ●答弁（行政）

本市では人口減少社会を見据えた定住人口の確保に向けまして、安全、安心など、市民に身近

な施策を着実に行った上で、本市の魅力である都市ブランドに係る施策を推進し、そして、それを内外に広く発信していくことです。これらの取り組みを進めることが多くの方々には選ばれる街になるものと、そのように考えております。

一方で、先日、取りまとめました人口推計調査では本市の人口は30年後には約8万人の人が減少すると見込まれていることから、次期総合計画においても、人口減少が一つの大きなテーマになるかというふうに考えておりまして、長期的な視点を持って、取り組みを進めていかなきゃならないと、そのように考えております。

### ●質疑（高橋しんすけ）

今、ブランドですね、やはりブランド施策だと、市長打ち出しておられます。このブランド施策で選ばれる町になるとのことだと思えますけれども、私は、やはり相当認識にずれがあるように思っております。私は本市のブランド施策がどうもちょっと思い込みがあるような感じがしまして、正確な分析に基づいているとは思えないわけです。

具体策については、長期的な視点で取り組みを進めていくとのことですが、人口減少社会にあつて、**転出者が多いことは基本的に大変**

**な状況にある**と思えますので、早急に効果的な施策を行っていただきたい、またそういった取り組みを行うためには**社会減となっている原因分析が必要**かと思えます。特にきちんとした分析を行うには生の声を聞いた現状把握が欠かせないと、このように思っております。市民が転入、転出される際には窓口にお越しになって手続をされるわけですが、本市ではその方々に何らかのアンケート等を実施されているのか、お尋ねいたします。

### ●答弁（行政）

市民課としましては、窓口業務の満足度アンケートを年2回実施しております。また、他部署から依頼を受けて、実施することもございますが、転入、転出の際にアンケートは実施しておりません。

### ●質疑（高橋しんすけ）

今答弁いただいたアンケートの内容につきましては、窓口の担当職員さんがリードされるということじゃなしに、ただ用紙を置いておくということだと思っております。（左ページへ続く）

そういったアンケートというのは、趣旨のアンケートは実施しているとのことなんですけれども、今後、どの部分に何をすればよいかという、効果的な具休策を検討する上では**転入、転出される方々の声を直接お聞きする**ということが早道のように思います。

何が原因で転出されるのか、どの町を選ばれているのかなどを把握することで、枚方市が今から手を打たなければならぬヒントを見つけることができるのではないかと思っております。ぜひ、これはアンケート調査を実施した上で、具休策を検討していただきたいと、これは要望とさせていただきます。

以上が3月に行なわれた予算特別委員会における私の質疑の部分です。まず転出される方への調査を強く要望しておきました。

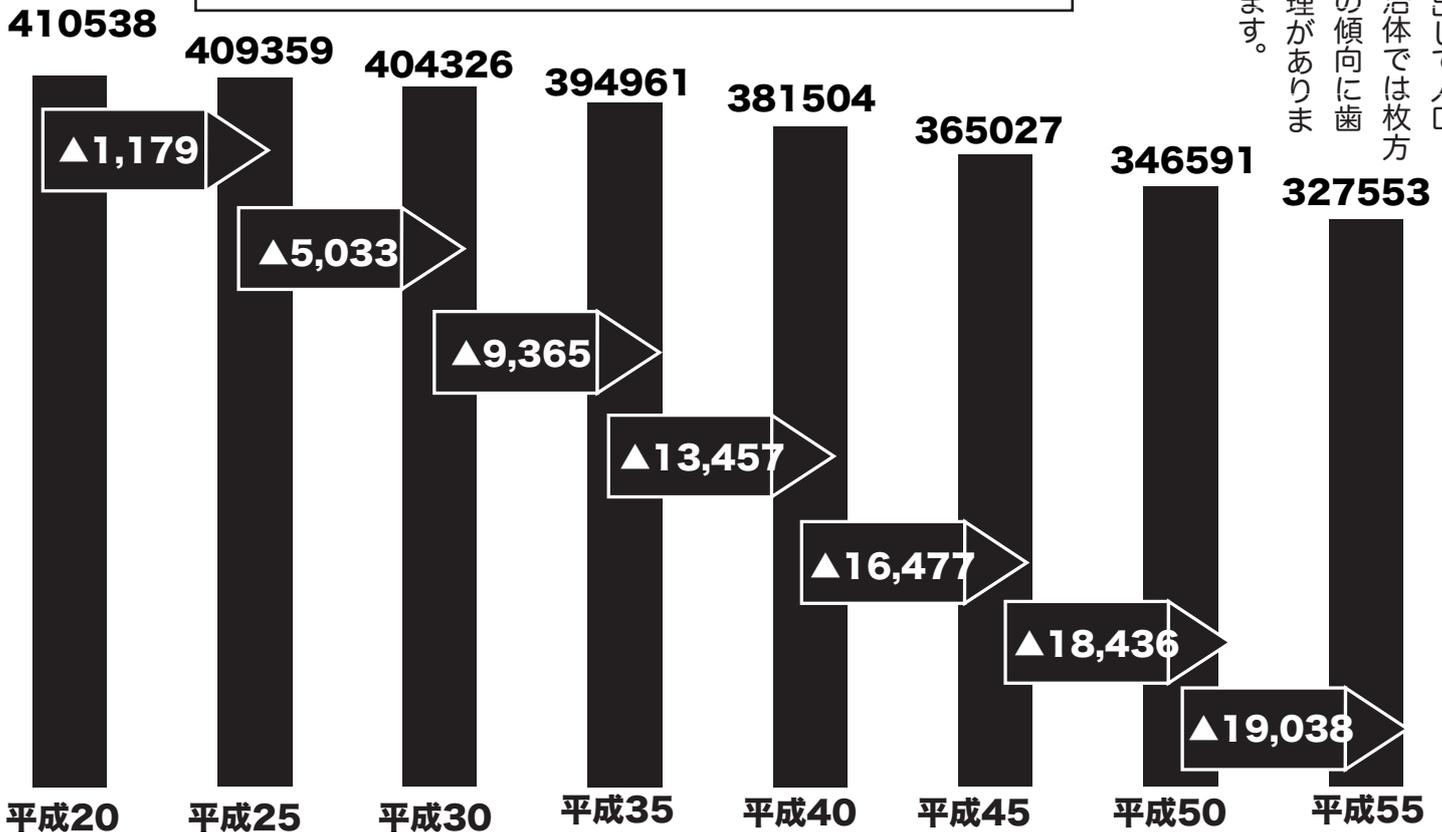


次に今年1月に発表された「枚方市人口推計調査結果」において公表された「枚方市の将来人口予測」のグラフです。

## グラフ：枚方市の人口推計（人） 平成20年～平成55年

枚方市の人口は、平成21年をピークに微減傾向が続いているところですが、今後の推計においても、平成25年から平成35年までに約14400人、平成55年までに約81800人の減少が予想されます。

市の「人口推計調査結果の概要」より



日本全域の中でも東京が今なお突出して人口が増加していますが、ほとんどの自治体では枚方市のような減少傾向にあります。この傾向に歯止めをかけるには自治体単独では無理がありません。国家的な対処が緊急に求められます。

# らじお

4月から「枚方市議会基本条例」が施行されました。基本条例は私の夢でもありました。ありがたいことに、昨年5月から1年間、議会改革調査特別委員会委員長として、議会の皆様の協力をいただきまして、全会派の賛同を得て基本条例をまとめることが出来ました。しかし、当時、会派に属されない2名の議員さんが、反対されたことは残念でなりません。私は中核市という規模の大きい都市で、類似の都市の中では議員の最も少ない枚方市議会では、現時点でベストの条例と思っています（来年の選挙では有権者1万人に議員1人となります）。

基本条例には随時改正できる条項もあり、時代の要請に柔軟に答えていくことが出来る条例となっています。市のホームページから参照できますので是非一度お読みください。



もう一つの夢は給与・人事改革です。これは箕面市さんが「人事・給与制度構造改革プラン」として実現されつつあります。私は行政の仕事の大半は福祉、教育、防災、基盤整備の分野で行なわれるべきもので、その

彼は付録に近いものという考えです。そのため、徹底的に行財政改革・議会改革を進め、新しい役所・議会のセンスを磨き、また財源を確保するといったものです。私が議員として、15年間の一般質問の多くが総務部と行革部に向けられていることはその事の証しでもあります。

箕面市の改革プランはある意味、私の議員人生の半分を使った総務部門に対するひとつの回答でもありません。

箕面市は平成18年から「官民給与の比較方法の見直し」、「俸給表水準引き下げ」を進められ、今回の抜本的改革プランに至っておられます。息の長い改革に敬意を表します。内容につきましても箕面市のHPにアップされていますので皆さんもご参考下さい。



残る夢は市有施設や土地の整理統合と維持費の削減への道筋で、私が議員になって必要と思う手立てが終わりません。ここまで来て、初めて行政規律に基づくベシッククオリティの**高い自治体**が実現します。

その事によって自治体間競争を勝ち抜き、持続できる自治体を実現できます。そして、行政本来の役割である、

より質の高い、**福祉、教育、防災、基盤整備**を目指すことが出来ます。目先にとらわれることなく任期一杯、市民のための改革に邁進してまいります。



さて、5月の臨時議会で議員の皆さまのご支援を賜り、私が第66代副議長に就任することになりました。副議長に就任については、地方自治法106条において、「議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、副議長が議長の職務を行う」とあります。

議長の職務は同法104条に「議長は、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、議会を代表する」となっています。

副議長の職務を簡単に申しますと、まあ、議長万一の事態はほとんどありませんので、議会を公平、公正、円滑に運営し、チェックし、議長を補佐することです。皆さんが思いの「権力」的なものではありませんので、来春まで誠心誠意努力してまいります。

私のホームページには最新の話題も「報告日記」で記載しています。是非、ご参照下さい。

議員のホームページや議員報告（ペーパー版）は政務調査の目的により運用しております。市政に関するご意見、ご提言、ご感想をお寄せ下さい。尚、お名前やご住所は他の目的を持って使用することはありません。

## くずは駅前報告～ライブ通信

(2014年6月現在653回目のご報告)

くずは駅周辺4ヶ所で朝6:30~8:30

(土日祝雨天そして用事のある日は休みです)



駅前報告  
再開できて  
おりませんが  
ガンバリマス!